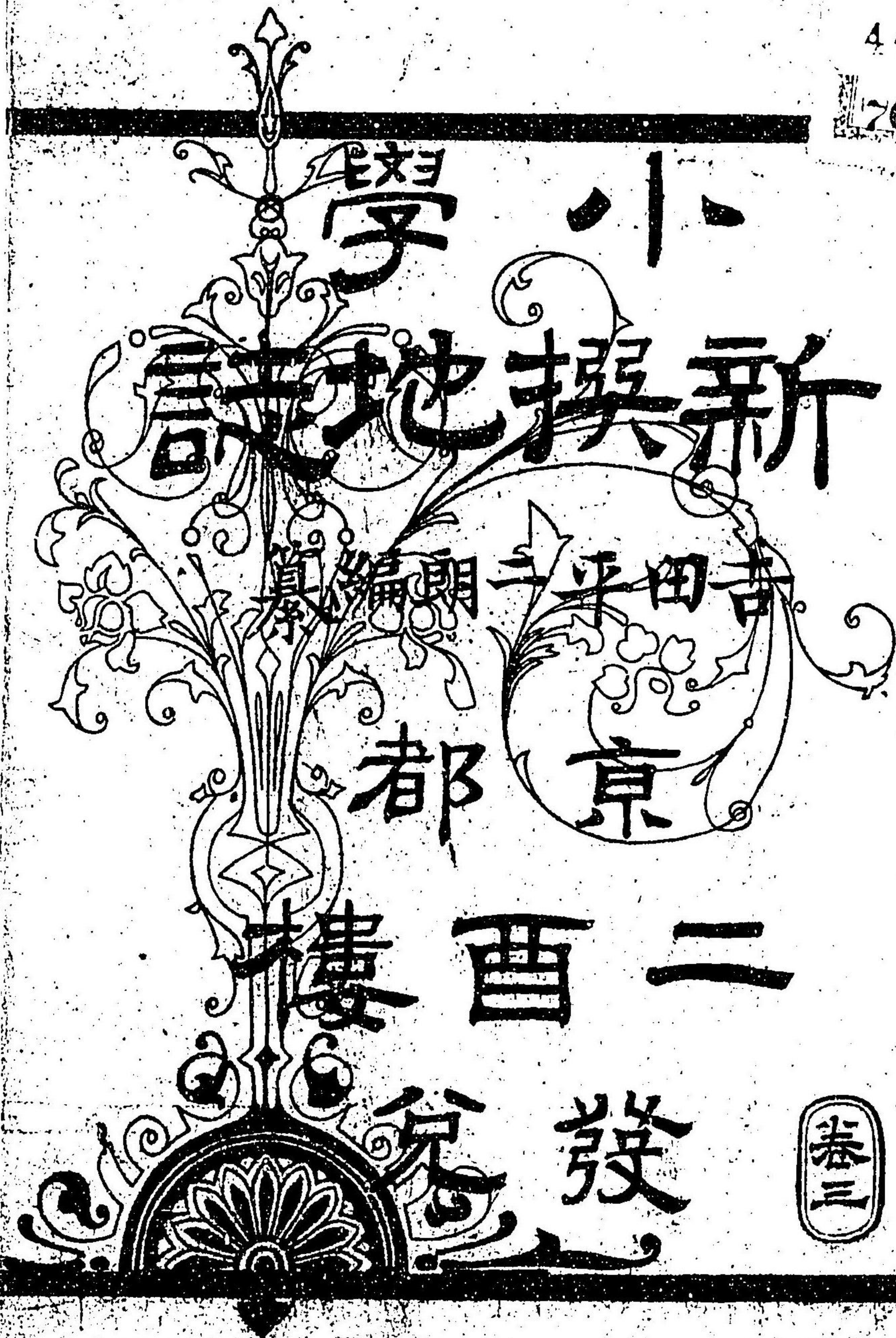


特31

449

709



022510-000-7

特31-449

小学新撰地誌 卷3

吉田 平二郎/編

M20

ADB-0181





山北ヲ陰トシ山南ヲ陽トス故ニ山陰道ト稱ス中國ハ本州ノ最狹キ処ニテ三十里ニ少ク四五里ニ過キズ因州伯州雲州石州

小新撰地誌卷三



中山親和 閱

吉田平二郎 編輯

山陰道

疆域及國名山陰道ハ本州ノ西部ニ互レル大山脈以北日本海ニ沿ヒタル地方ニシテ東畿内ニ接シ西山陽道ト相並ブ長サ百五十里此二道ヲ合セテ中國ト稱ス本道ニ八國アリ丹波丹後但馬因幡伯耆出雲石見隱岐是ナリ丹波ハ海ナク隱岐ハ島國ナリ其他ハ皆海ニ臨メリ

新撰地誌卷三
一 二 三 四 五 六 七 八 九 十 十一 十二 十三 十四 十五 十六 十七 十八 十九 二十 二十一 二十二 二十三 二十四 二十五 二十六 二十七 二十八 二十九 三十 三十一 三十二 三十三 三十四 三十五 三十六 三十七 三十八 三十九 四十 四十一 四十二 四十三 四十四 四十五 四十六 四十七 四十八 四十九 五十 五十一 五十二 五十三 五十四 五十五 五十六 五十七 五十八 五十九 六十 六十一 六十二 六十三 六十四 六十五 六十六 六十七 六十八 六十九 七十 七十一 七十二 七十三 七十四 七十五 七十六 七十七 七十八 七十九 八十 八十一 八十二 八十三 八十四 八十五 八十六 八十七 八十八 八十九 九十 九十一 九十二 九十三 九十四 九十五 九十六 九十七 九十八 九十九 一百

山脈

地勢 大山脈。東山、北陸ヨリ来リ。北境ニ互リテ。山

高峰

陽道トノ界ヲ分ツ。其支脈。諸國ニ蔓リ。山陽道ニ
比スレバ。山地多シトス。此際ノ高峰ハ。大山ダイセン伯ハクラ

最トス。其他ハ。高峻ナラズ。彌山ミヤマ、船通山センツツ、琴引山カネヒキ以上

出半國山、知井山チイマ以上。丹波氷山タニハヒ、但馬三瓶山タニマサンビン、石見等。稍高シ
トス

鑛山

生野ノ銀山ハ。此山脈ノ最低キ處ニ當リ。山陽道
ニ向ヒテ。道ヲ開ケリ。其採掘ノ多量ナル。我國第
一ト稱ス。又石見ニ銀山アリ。伯耆ハ鐵坑。出雲ハ
銅、鐵坑ニ富メリ

船通山ハ古
鐵川上ト云
此地ハ上古
素戔鳴尊ガ
大蛇ヲ斬リ
天叢雲劍ヲ
得シ所ト云
氷山ハ播磨
美作因幡ニ
跨リ、三瓶山
ハ出雲ニ跨
ル
車道姫路一
廿五里

河流

本道ハ。地幅最狭クシテ。大河少シ。江川。中國ノ最
大河ニシテ。西流五十里。石見瀉ニ注ク。舟運ハ殆
其半ニ及ブ。其他。由良川、朝来川、簸川等アリ。由良
朝来ノ二川ハ。舟運アリ

湖沼

湖沼ハ。出雲ノ穴道湖シシダ。及中海等アリ。中海ハ。一方
海ニ通シ。海船ノ往来自在ナリ。穴道湖ハ。有名ノ
鱸魚ヲ産ス

温泉

温泉ハ。丹波、隱岐ノ外。各國之アリ。其中。但馬ノ湯
島。古來有名ニシテ。浴客常ニ賑フ

平地

本道ハ。平地至テ少ク。沿河及海岸ノ地方。往々平

江川ハ安藝
備後ヨリ来
ル
由良川ハ丹
後、簸川ハ出
雲、朝来川ハ
但馬、又城崎
川トモ云共
ニ長サ廿里
ニ超エズ
穴道湖周回
十三里余中
海ハ十六里
馬瀉ノ瀬戸
ヲ以テ二湖
相通ズ
城崎ノ湯ト
モ云豐岡ノ
下流三里ニ
在リ

海岸

坦ナリ。地。大抵瘠薄。米穀ニ乏ク。特ニ石見隱岐ヲ甚シトス。唯伯耆稍肥沃ニシテ。丹波ハ肥瘠相半ス。蠶桑ノ業最盛ナリ。

海岸ハ。屈曲少ク。丹後及伯耆出雲相對スル間。各灣ヲ抱キ。宮津舞鶴以上丹後境者美保關出雲等ノ港アリ。其他岬灣少ク。殆一直線ヲナセリ。

宮津港ノアル處ヲ。與謝海ト云フ。其西岸ニ一條ノ沙嘴。海中ニ斗出スル。殆壹里。恰橋ノ如シ。天橋立ト稱ス。日本三景ノ一ナリ。青松其上ニ並列シ。風景畫ノ如シ。又伯耆ニ夜見濱ノ沙嘴アリ。其

夜見濱ノ沙嘴天橋立ニ

對シテ人ヲ大天橋ト稱ス

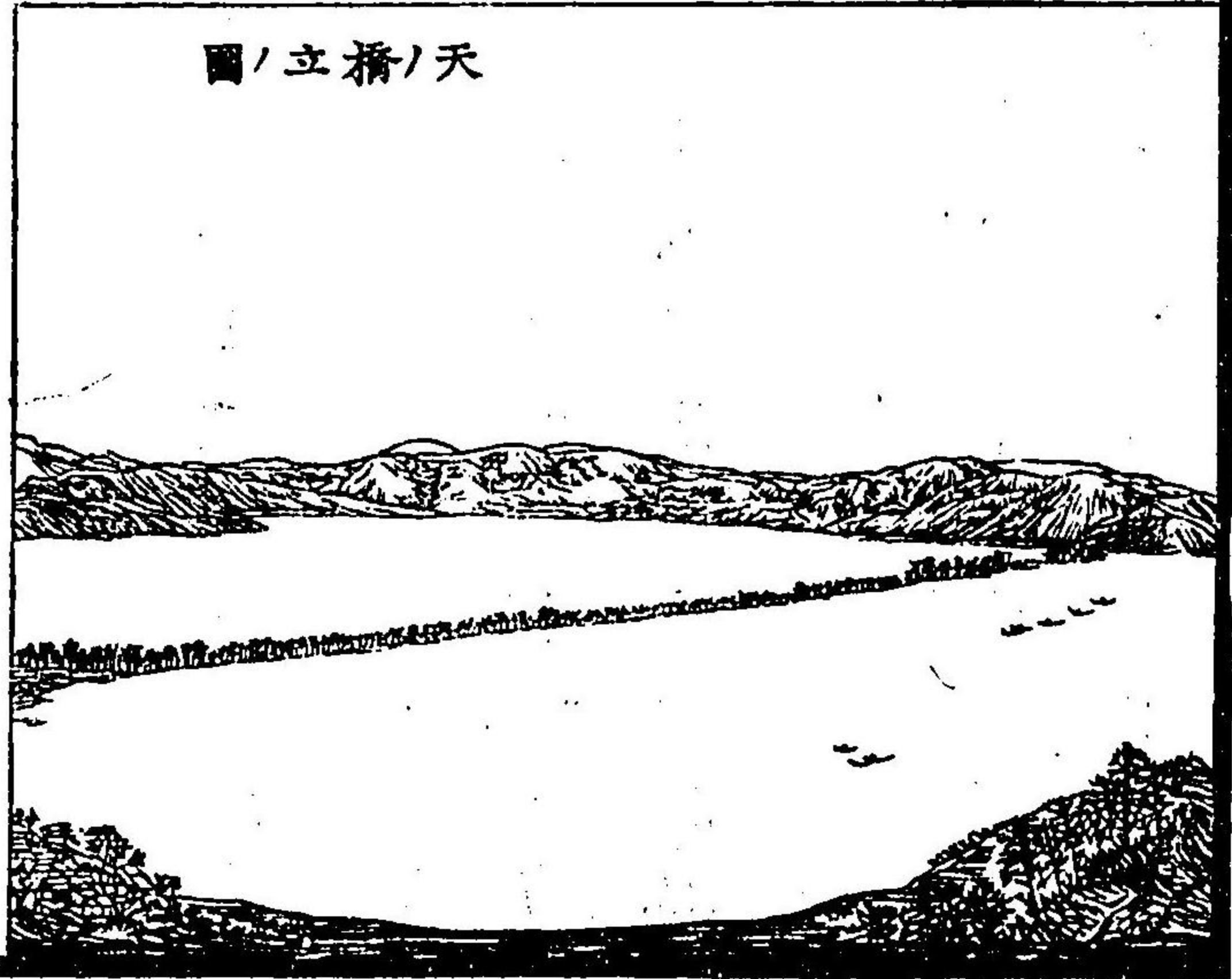
三島ハ知夫里島中島西島ナリ
出雲へ直径十二里

島嶼

北端ヲ境港トス。其西ハ即中海ナリ

島嶼ハ。隱岐ノ群島アルノミ。隱岐ハ四島アリ。其大ナルモノヲ。島後ト稱シ。餘ヲ三島ヲ。島前ト稱ス。島後ニ。西郷港アリ。又属島二百アリ。隱岐ノ小島ト總稱ス

天橋立ノ圖



漁業ハ。各國之ヲ營メ。又甚盛ナルニ至ラス

丹波ハ冬時霧深クシテ往々午時日光ヲ見ザル所アリ

縣ノ所管ハ出雲石見隱岐ノ三國

縣ノ所管ハ因幡伯耆二國、因幡美作ノ界ニ人坂峠アリ山陽道ニ出ル官道ニノ鳥取ヨ

松江

氣候 氣候ハ北陸道ニ比スレハ稍暖ナレ氏寒氣強ク積雪三四尺ニ及ブ處アリ。殊ニ丹波ハ陰寒ニシテ霧深シ

都邑 松江ハ宍道湖ノ東岸ニ臨ミ湖口ニ大橋ヲ

架ケ舟運甚便ナリ。鳥根縣廳ヲ置ク人口凡三万

八千市街繁盛湖山相映シ山陰第一ノ勝地ナリ

鳥取ハ因幡ノ囊川ニ臨メリ人口三万六千餘鳥

取縣廳アリ

本道ハ名邑ノ大ナルモノ少ク伯耆ノ米子丹後

ノ宮津稍大ニシテ共ニ人口一万ニ達ス其他ハ

鳥取

諸邑

リ姫路一里アリ濱田ハ安藝ノ廣島ハ廿六里アリ

人參ハ輸出盛ナリ御種人參ト云白珊瑚ハ海柳ト呼ビ細クシテ長サ一文ニ及ブアリ多ク著ニ用テ十六島海苔其大

丹波ノ龜岡篠山福知山丹後ノ舞鶴但馬ノ出石

豐岡出雲ノ杵築石見ノ濱田津和野等之ニ次グ

皆其地方ノ重ナル都邑ナリ米子ハ中海ニ臨ミ

テ官道ニ當リ杵築ハ出雲大社アリテ共ニ賑シ

産物 陸産ハ但馬ノ銀伯耆ノ鐵出雲ノ銅鐵ヲ第

一トシ出雲ノ人參丹波ノ烟草茶隱岐ノ槌板桑

板但馬ノ牛等亦主タル者ナリ水産ノ中因幡ノ

白珊瑚出雲ノ十六島海苔共ニ奇ニメ魚類ハ鰯

鯖鰯烏賊産海鮎鱒産河ノ属アレ氏松江ノ鱸其名高

シ製造品ノ著名ナルハ丹後縮緬伯州木綿雲州

ナルモノ方
一文ニ過ル
アリ
鱸ハ安道湖
ノ産

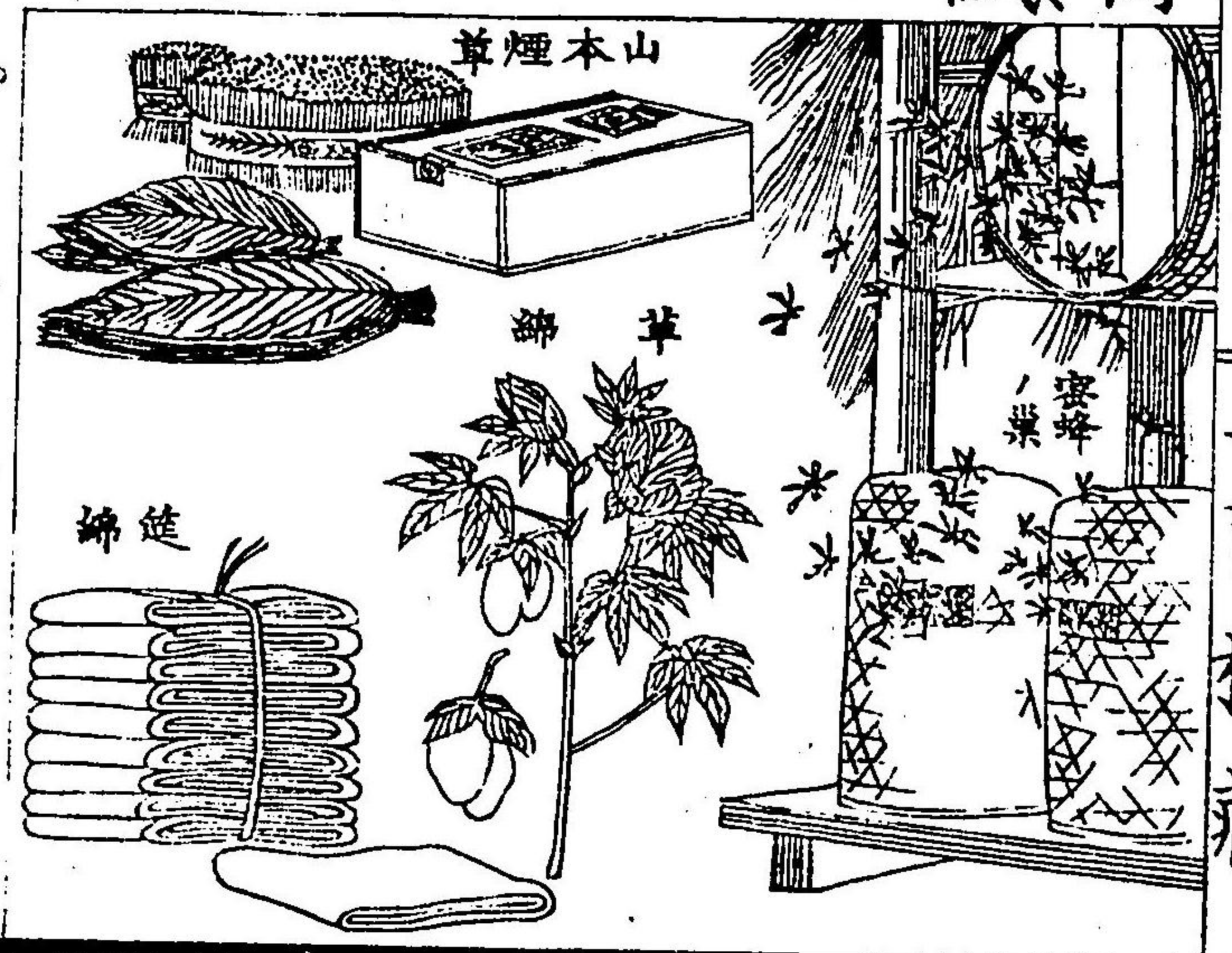
國ノ別称ハ
播州作州藝
州防州長州
アリ

國名

木綿及出石ノ陶器豊岡
ノ柳行李等ナリ。此他紙
生絲蠟漆蜂蜜等處々ニ
産ス

山陽道

疆域及國名山陽道ハ中
國ノ南半部ニシテ瀬戸
内海ヲ夾ミテ四國ニ對
シ。西ハ九州ニ密邇ス。中ニ播磨美作備前備中備
後安藝周防長門ノ八國アリ。美作ハ海ナク長門



山脈

ハ。西端ニシテ。三面海ヲ受ク

地勢大山脈ハ。北境ニ互レリ。即山陰道ノ南境ニ
在ルモノ是ナリ。然レモ山陰道ノ如ク。俄ニ峻カ
ラズ。其支脈各地ニ蔓リ。美作ハ全ク之ニ圍マル。

高峰

長門周防ハ。到ル處低山丘陵多シ。此際笠形山播磨
那岐山美作十方山安藝等ノ諸峰アレトモ。皆甚高峻
ナラス

鑛山

此山脈ハ。殆銅鐵山ニシテ。備後安藝最鐵坑ニ富
メリ

河流

本道ハ。山陰道ト相反シ。地面漸ク南ニ低ク。河水

銅ハ美作備
中鐵ハ播磨
美作備中安
藝石炭モ亦
播磨美作ニ
産ス

地幅兩道ヲ合セテ北四五里乃至卅里ニ過ズ。加古川及江川ノミ兩道ヲ貫流ス。朝日川一名西大川、吉井川一名東大川ト云。三次川ハ江川ノ上流。錦川一名岩國川、橋ノ一名ヲ筭盤橋ト云。

平野

大抵南流ス。故ニ大河ト稱スベキモノナシ。其稍大ナルハ。加古川、揖保川共ニ朝日川、吉井川以上播磨、朝日川、吉井川以上河邊川、備中大田川、安藝三次川、備後錦川、防等ナリ。錦川ハ岩國ニ於テ錦帶橋ヲ架ス。構造奇ナルヲ以テ。其名高シ。橋下舟運ノ便アリ。本道ハ山陰道ニ比スレバ。肥沃ナル小平野多シ。

錦帶橋ノ圖



播磨ノ舞子濱、明石、浦等古來有ナルル勝地ナリ。大島、周廻三十里、能美島。

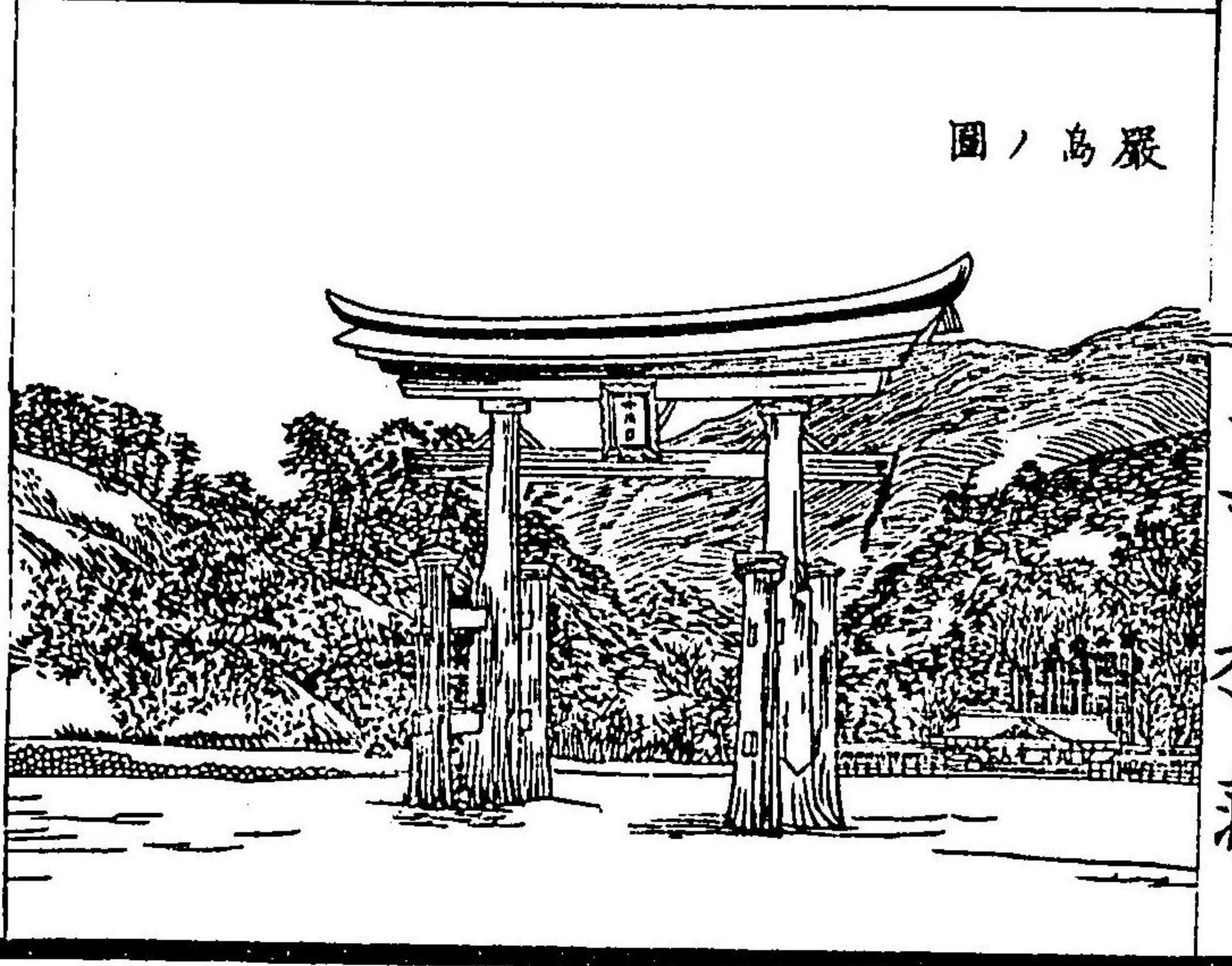
海岸

島嶼

皆諸國ノ南部ニシテ。沿河及海岸ノ地方トス。播磨ハ其最ニシテ。田野大ニ闢ケリ。但安藝ハ地瘠耕作ニ適セズ。山モ亦多クハ草木ヲ生セズ。備中備後北部ノ人ハ。大抵採鑛ニ從事シ。周防山間ノ民ハ。概製紙ヲ業トス。海岸ハ。出入多ク。兒島半島、備前中央ニ斗出シ。周防ノ東南部。海中ニ迫リ出デ。島嶼近海ニ散布シ。港灣多ク。到處好風景ナリ。其際。室津、播磨牛窓、備前鞆津、尾道、以上三田尻、防赤馬、關長門、一磨等ノ要港アリ。近海。島嶼數百アリ。其大ニシテ居民多キハ。大島。

十五里大崎
上島十二里
因島十里他
ハ七八里皆
一万以上ノ
人口アリ
諸島概綿木
綿ヲ出ヌ
嚴島ハ毛利
元就ノ陶全
姜ナル賊ヲ
誅伐セシ処
ナリ
此地鹿ヲ畜
フ其多シ

周防大崎上島能美島生口
島嚴島瀨戸島以上因島
安藝
向島後等ナリ
嚴島ハ北岸ニ嚴島神社
アリ。故ニ宮島ト稱ス。崖
側ノ水上ニ壯麗ナル神
殿廻廊ヲ架シ。朝來レハ
浮ガ如シ。眺望佳絶。日本
三景ノ一ナリ。來リ遊ブ者常ニ多シ
漁鹽ノ利ハ海岸地方及島嶼一般ニ多ケレ氏魚



嚴島ノ圖

三田尻ハ周
防

瀨戸内海ハ
東南ニ鳴戸
峽西南ニ速
吸峽アリ
水島灘ハ備
中備後ノ海
ナリ

海灘

類ハ内海ナルヲ以テ。小魚介蟲ノ属ニ過ズ。但安
藝廣島近海ハ。淺處ニ蠣田ヲ作り。盛ニ之ヲ養テ。
諸方ニ出シ。長門ハ北海ヲ受クルヲ以テ。捕鯨ノ
業アリ。煮鹽ノ利ハ。播磨及三田尻邊ヲ最饒シト
ス
瀨戸内海ハ。東ハ明石峽ヨリ西ハ赤馬關峽ニ至
ル。其沿岸ノ海ハ。東ヲ播磨灘。西ヲ水島灘トシ。周
防ノ海ヲ周防灘。長門ノ海ヲ響灘ト云
氣候 氣候ハ。南海ニ面スルヲ以テ。概温和ナリ。但
長門ノ北海ヲ受クル處。寒風強シ

廣島ノ繁盛ナル一名古屋金澤ニ及バザレ氏仙臺熊本ノ上ニ在リ大坂ハ八十九里縣ノ野管ハ安藝備後ニ國縣ノ野管ハ備前備中美作三國縣ノ野管ハ周防長門ニ國神戶ハ十五里山陰道ノ通路ハ但馬路

廣島

都邑廣島ハ安藝大田川ノ河口ニ跨リ。人口凡ハ万。我國第六ノ都會ナリ。本城ニ鎮臺ヲ置ク。又廣島縣廳アリ。運漕便利ニシテ。百貨輻湊シ。商業頗盛ナリ

岡山

岡山ハ。岡山縣廳ノ在ル處ニシテ。備前朝日川ニ臨メリ。人口凡三萬四千アリ

山口

山口ハ。周防ノ西境ナル山間ニ在リ。人口凡一萬餘。山口縣廳アリ

姫路

姫路ハ。播磨ノ中部ニ位シ。中國街道ニシテ。山陰道ノ通路ニ當レリ。城市ノ繁盛ナルハ。廣島ノ外。

アリ又美作ヲ經テ因幡出雲ニ通ズ

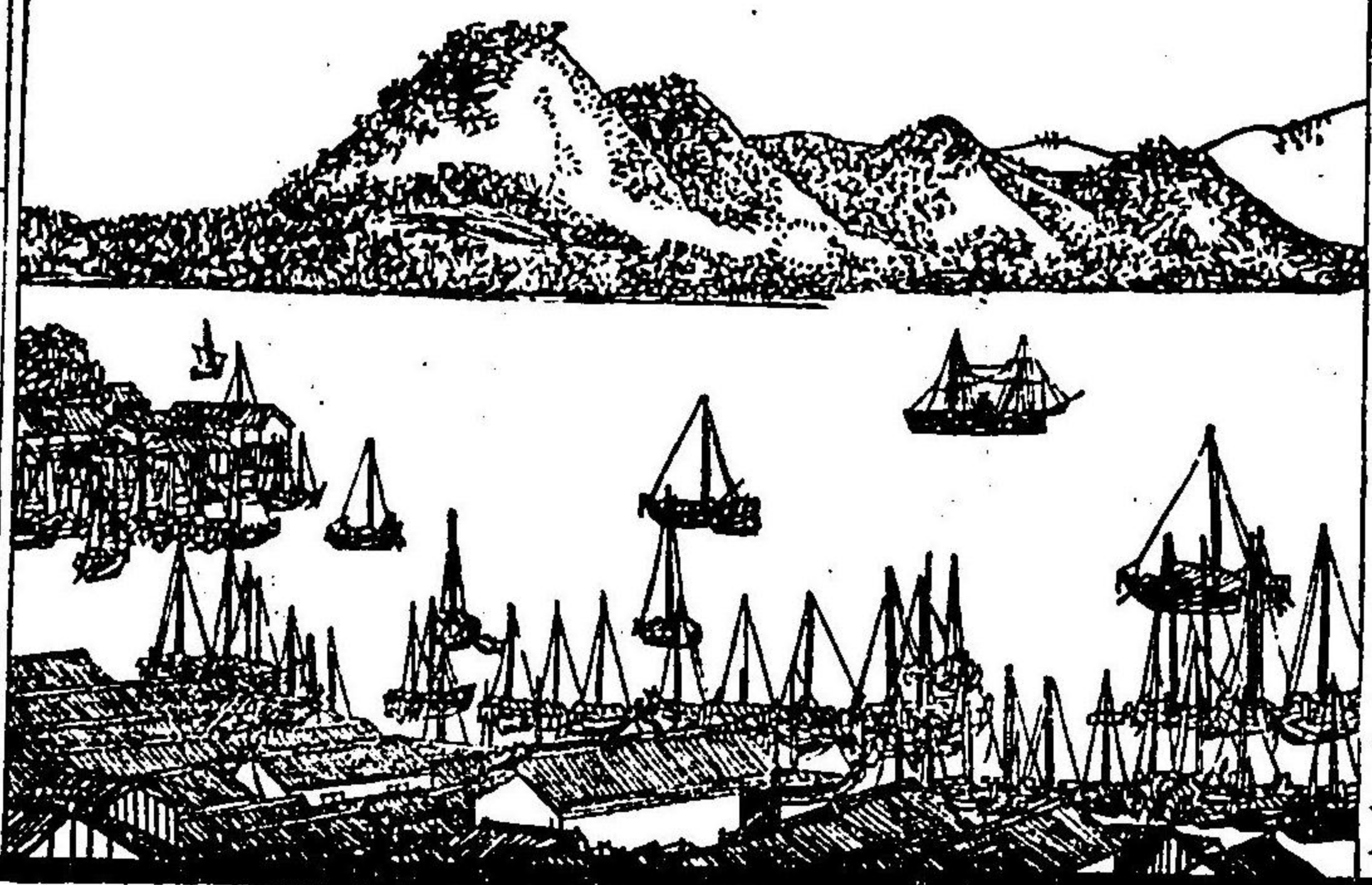
萩

本道中其比ナシ。人口凡二万五千アリ
萩ハ。長門阿武川ノ下流ニ臨メリ。人口凡四萬六千アリ

諸邑

此他繁華ナル都邑多ク。播磨ノ明石。美作ノ津山。備後ノ福山尾道。周防ノ岩國徳山。長門ノ赤馬關ハ。孰モ人口一萬以上ヲ有セリ。播磨ノ赤穂。備中ノ笠岡。高梁。備後ノ三原

赤馬關ヨリ豊前ヲ望ム



凡北海西海ヨリ大坂等へ廻漕スル者及中國ヨリ西國へ渡ルモノ皆此地ヲ通ラザルハナシ
備後表ノ名廣クシテ陶器ハ備前焼刀劍ハ備前物ト國名ヲ以テ之ヲ呼ブ
龍野ハ播磨ノ名邑
備中ノ紙ハ高梁ノ檀紙周防ハ半紙

鞆津之ニ次グ赤馬關ハ海陸ノ要處ニシテ舟船ノ必碇泊スル港ナリ。汽船ノ往復間斷ナク市街甚賑シ。尾道モ本道ノ穩港ナレド運輸ノ出入盛ナルハ。鞆津ニ及バズ

産物 産物最饒ク。製造品ノ著名ナルハ。備中、備後ノ豊表備後ヲ精良トス。備前ノ伊部伊部ノ陶器、長船長船ノ刀劍。姫路ノ革細工。明石縮。岩國縮。布津山ノ雲齋織。赤穂ノ燒鹽。龍野ノ醬油。鞆津ノ保命酒。備中、周防ノ紙等ニシテ。本道各國。大抵木綿、生絲ヲ出シ。安藝ハ。麻布ヲ出ス。陸産ハ。播磨、美作、備中、備後、安藝ヨ

リ多量ノ鐵ヲ出シ。其他、備前、安藝、周防ノ蠟石。長門ノ赤間硯材ニシテ。綿、茶、煙草ハ各國。共ニ之ヲ産ス。水産ハ。鯛、鱸、章魚、水母、牡蠣、海參等ナリ

南海道

疆域及國名 南海道ハ。畿内ノ南ナル紀伊及淡路島、四國島ノ總稱ナリ。四國ハ。阿波、讃岐、伊豫、土佐ニシテ。都テ六國アリ。淡路ハ。瀬戸内海ノ東ニ横ハリ。土佐ハ。其國大ニシテ。東西ノ兩岬。遙ニ紀伊ノ岬角ト相並ビテ。太平洋ニ突出ス

地勢 紀伊ハ。畿内山脈ノ盡ル處ニシテ。連峰極テ

山脈

綱ハ諸國鱸ハ備後章魚ハ播磨水母ハ兒島牡蠣ハ安藝海參ハ長門國ノ別稱ハ紀州阿州讚州土州等

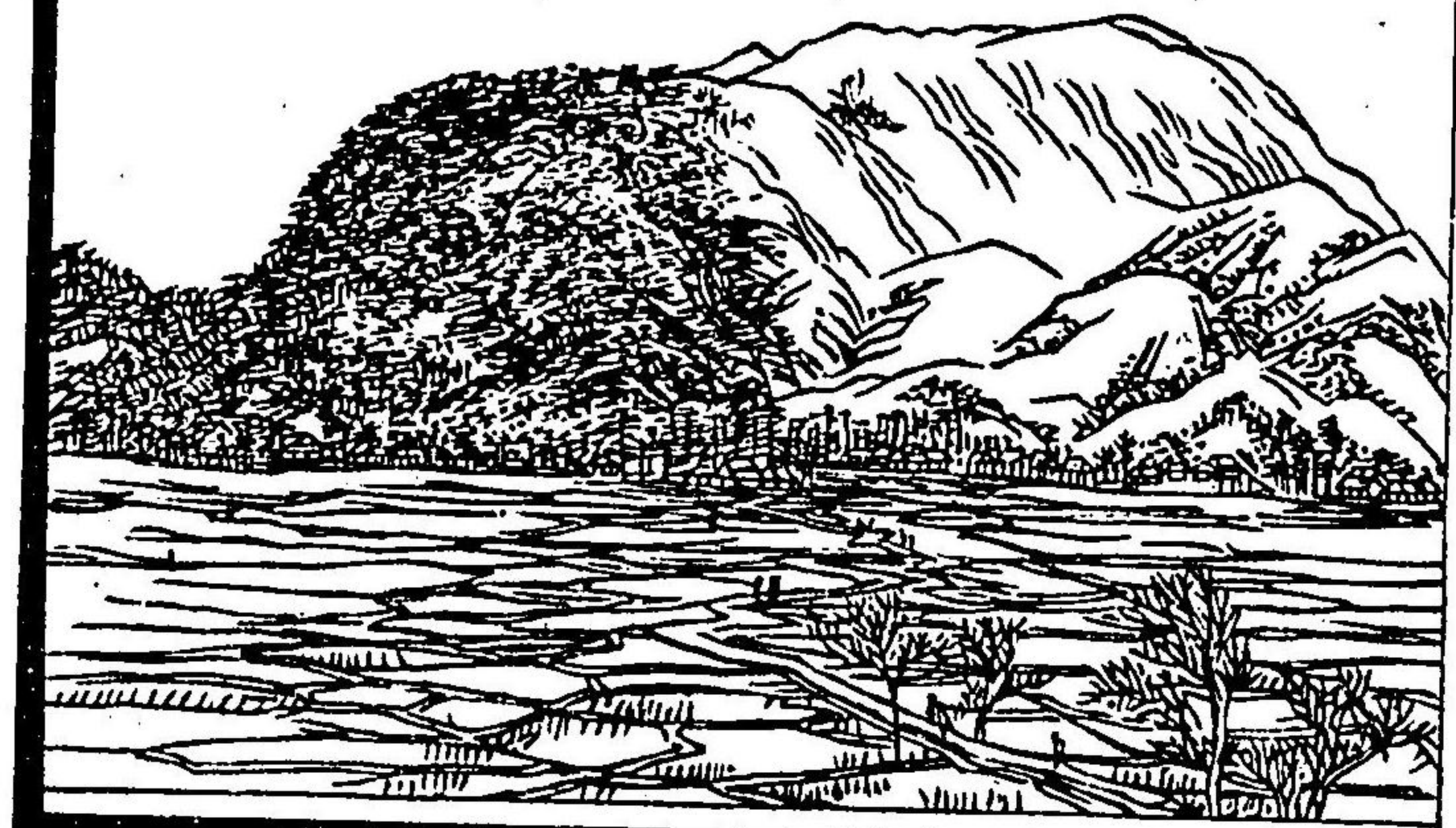
曠原ノ周圍 三里餘登路 七條アリ金 剛峯寺ハ真 言宗ノ本山 其壯大ナル 八寺院七百 廿三字支院 四百四十宇 市坊十一ア

石鎚山雲辺 寺ハ高サ 四百丈以上 アリ

高峰

多く大塔峰最高シトス。高野山ハ山上曠野ヲナシ。金剛峯寺アルヲ以テ。世ニ著ル。山中杉植ノ巨大ナルニ富ム。四國ノ山脈ハ概中央ヲ東西ニ互リテ。形勢ヲ南北ニ分テリ中間ニ又一二ノ横嶺アリ。高峰中部ニ多く。最峻キハ石鎚山伊豫邊寺山阿ニシテ。其他劍山波阿手宮山土佐等アリ。淡路ハ。

象頭山ノ圖



石炭坑ハ小豆島

鑛山

高峰ナク。先山國中ノ高キモノ。讃岐ノ象頭山モ。亦高カラザレト。琴平神社アルヲ以テ。最著ル。四方ノ賽客常ニ群集ス。伊豫ノ別子ノ銅山採出ノ量多ク。讃岐モ。亦石炭ヲ出ス。

吉野川一名 四國三郎利 根川ノ坂東 太郎ニ對スル 称ナリ

河流

吉野川ハ本道中ノ最大河ニシテ。長サ凡四十九里。我國ノ大河ノ一ナリ。東流シテ海ニ入ル。紀川熊野川以上モ。亦大河ニシテ。共ニ源ヲ畿内ニ發ス。其他仁淀川渡川以上土佐等アリ。舟運ハ吉野川殆其半ニ及ビ。紀川熊野川ノ下流

吉野川ハ舟運廿餘里

平地

モ亦其便アリ

吉野川紀川近傍。及伊豫ノ西北部ナル道後ノ地方。土佐ノ中部ナル高知近傍。皆平野ニシテ。田畝大ニ闢ケリ。其他諸川及海岸地方。平地多シ。土佐及紀伊ノ東北部ノ外ハ。全道概地味肥沃。米麥豐饒ナリ。其他紀伊ハ。蜜柑ノ産夥ク。阿波ノ藍。讚岐ノ甘蔗モ。亦産出多量ナリ。土佐ハ。概山地。材木ニ富メリ

瀑布

紀伊ノ山中ニ。那智瀑布アリ。我國第一ノ大瀑布ナリ。遙ニ海上ヨリ之ヲ望ムヘシ

紀州蜜柑ハ一年七十五万箱ヲ出ス。土佐ハ三分ノ二ハ山谷林叢ニノ道路險シトス

温泉

景行仲哀及舒明齊明天智天武ノ六帝入浴シ給ヒシコアリ

海岸

伊豫道後ノ温泉ハ。古来有名ナル所ナリ

圖ノ望遠瀑布那



海岸ハ。紀伊出入多ケレ氏。山脈海ニ迫リテ嶮崖多ク。其西部ニ。田邊灣、和歌浦等アリ。和歌浦ハ。勝景ヲ以テ著ル。四國島ハ。南北各大灣ヲナシ。灣内出入少シ。西部。屈曲甚シク。一岬長ク延イテ九州ニ近ヅク。其間ヲ速吸峽トシ。東方淡路トノ間ヲ鳴門峽ト

潮流相迫テ渦ヲナシ大

鳴門小鳴戸
ト呼ビ鳴リ
轟ク声雷ノ
ゴトシ

三備ハ備前
備中備後小
豆島周回三
十三里塩飽
島ハ四里大
島ハ十一里
大三島ハ十
四里伯方島
ハ十里アリ

島嶼

ス。鳴門ハ有名ノ海峡ニ
シテ。舟行極テ危険ナリ。
内海ニハ。撫養^{ムサ}阿志度^{アヒ}高
松多度津丸龜^{カメ}以上^{カミ}讃岐等ノ
港アリ
讃岐伊豫近海。島嶼錯列
シテ。三備及安藝ニ連ナ
リ。勝景ノ地多シ。其大ナ
ル者小豆島鹽飽島^{シヨウド}讃岐大島^{オホ}大三島^ミ伯方島^{カガク}伊豫最大
ニシテ。伯方島ノ外ハ。皆人口一萬以上アリ

圖ノ映門鳴



大坂ハ十八
里縣ノ所管
ハ紀伊六郡

綿毛布世ニ
紀州アラ子

和歌山

漁業ハ。最盛ニシテ。製鹽モ亦多シ。島民ノ如キハ。
率舟居業ヲ營ム。中ニ就テ。紀伊土佐ノ鯨。土佐ノ
鯉。各處ノ鯛等ヲ捕フル。盛大ナリ。製塩ハ。讃岐阿
波ヲ多シトス
氣候氣候ハ。南海ニ沿ヒテ。熱帶ヨリ来ル潮流ヲ
受クルニ因リ。山陽道ニ比スレバ。一層温暖ナリ
都邑和歌山ハ。和歌山縣廳ノ在ル處ニシテ。紀川
ノ河口ニ臨ミ。運輸ノ便アリ。南ノ海濱ハ。即和歌
浦ナリ。人口五万七千餘。此地ヨリ出ス紋羽織著
名ニシテ。近年復綿毛布^{フラスル}ヲ製出スル。極テ盛大

高ノ里ノ所撰地誌 卷三 十三 門 嶼

山ト云

縣ノ所管ハ
阿波一國
大坂一州里

徳島

ナリ

徳島ハ吉野川ノ河口ニ在リ。徳島縣廳ノ在ル處ニシテ。人口五万八千アリ。商船ノ入泊多ク。四國第一ノ都會ナリ

高知

縣ノ所管ハ
土佐一國

高知ハ高知縣廳ノ在ル處ニシテ。土佐ノ大灣ノ

正中ナル吸江灣ニ臨メリ。人口四万二千。四國ニ於テ。徳島ニ次ゲル都會ナリ

松山

縣ノ所管ハ
伊豫讃岐二國

松山ハ道後ノ平野ノ東部ニ位シ。温泉場ト相距一里許。人口二万八千。愛媛縣廳アリ

諸邑

讃岐ノ高松。丸龜。紀伊ノ田邊。伊豫ノ宇和島。今治

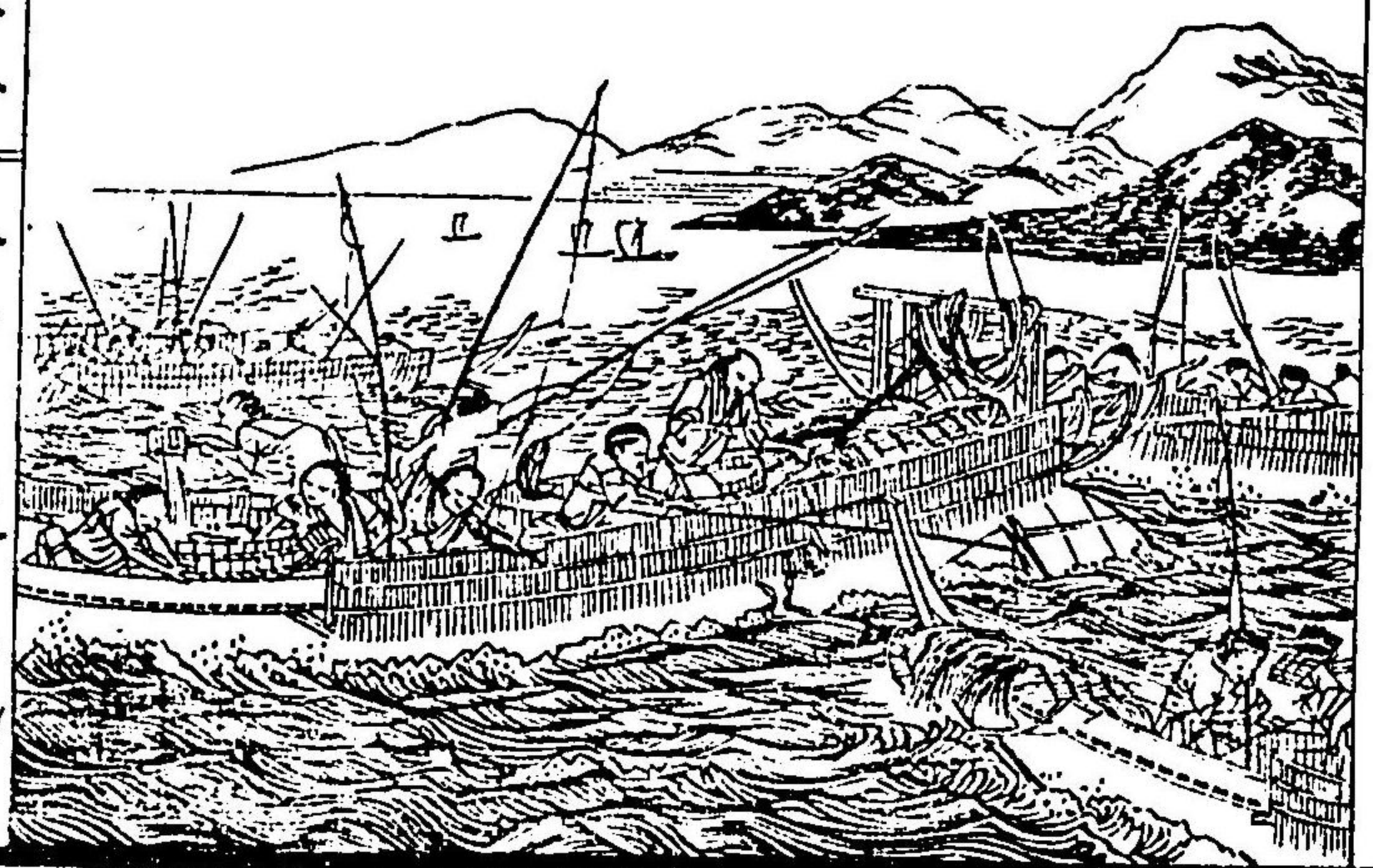
紀伊ノ鯨獵
ハ熊野浦ニ
於テス

ハ。皆人口一萬以上アリ。其他。紀伊ノ新宮。淡路ノ洲本。阿波ノ撫養。伊豫ノ大洲等アリ。高松ハ畿内及山陽道ヘノ航路ニシテ。丸龜モ舟船常ニ集リ。琴平參詣ノ別路ニ當リ。共ニ繁華ナリ

産物産物ハ。水産多ク。其

盛ナルハ。紀伊土佐ノ鯨獵ナリ。土佐ノ鯉。珊瑚珠。名産ニシテ。其鯉節最良

圖ノ釣鯉沖ノ佐土



トス。其他。鳴門鯛等。主タル者ナリ。陸産ハ。紀州蜜柑。阿波ノ藍。輸出最盛ニシテ。紀伊、土佐ノ材木野熊、杉、土佐等ヲ主トナス。製造品ノ著ル、者ハ。土佐ノ紙。紀州綿毛布。産出盛ニシテ。讃岐阿波ノ砂糖。阿波讃岐伊豫ノ塩。亦多ク産ス。其他。土佐ノ樟腦。淡路燒三原紋羽織紀伊織阿波伊豫綿木綿阿波縮木綿等アリ

西海道

疆域及國名 西海道ハ。九州島及其西北ノ二島ヲ併セタルモノナリ。即筑前筑後豊前豊後肥前肥

國ノ別稱ハ 薩州對州ア 國名

筑前ハ日本 海ニ面シ豊 前ハ中國ニ 密近ス肥後 八國最大ナリ 屬島ハ五 島天草島 龜屋 久島等 御岳以上ハ 皆高サ三四 百丈ノ間ニ 六重嶽ハ 御岳モ亦噴 火山ナリシ カ近年熄火 トナレリ

山脈

高峰

後日向大隅薩摩以上九州壹岐對馬二島ノ十一國トス。西海ニ面スル肥前肥後薩摩及南海ニ臨メル大隅ニハ。大ナル屬島多シ 地勢山脈ハ。北部ハ。東西ニ連ナリ。中部以南ハ。中央ヲ南ニ互リテ極端ニ達シ。餘脈。數多ノ島嶼ヲナス。又支脈。各地ニ散布セリ。其際ノ高峰ハ。霧島山。小松山以上日向祖母嶽豊後御嶽櫻島八重嶽屋久島最高ク英彦山豊前阿蘇山肥後開聞岳薩摩多良山肥前等。之ニ次グ。阿蘇山霧島山ハ。有名ノ噴火山ニシテ。其他。鶴見山豊後温泉嶽肥前アリ。阿蘇山ヨリハ。夥ク硫黄

尚薩摩ノ属
島中火山多
シ

筑紫二郎ノ
称アリ

正ノ色ノ考ナリ

一〇二頁

鑛山

ヲ出ス

鑛山ハ石炭山多ク筑前筑後肥前肥後皆之ニ富
メリ其中肥前ノ高島坑
採出最盛ニシテ筑後ノ
三池坑モ亦盛ニ良質ヲ
出ス其他各地金銅等ノ
諸坑アリ

河流

河ノ大ナルモノ皆源ヲ
中央山脈ニ發シ東西ニ
分流ス筑後川本道第一



舟運共二十
六里球摩川
ハ日本三急
流ノ一僅ニ
四時間ニシ
テ之ヲ下ル
ベシ

肥前筑後ノ
沃野ハ即筑
後川下流近
傍ナリ
肥後最陸産
ニ富ム

平野

ノ大河ニシテ長サ凡三十五里西流シテ筑紫瀉
ニ入ル
球摩川肥後川内川大淀川日向亦大ナリトス
舟運ハ球摩川川内川共ニ其半ニ及ビ大淀川モ
亦下流其便アリ
筑後川沿岸及肥後ノ西北部ノ地ハ最廣濶ニシ
テ我國ノ曠野ノ一ナリ日向沿海ノ地頗廣シ其
他海岸及沿河ニ往々平地アリ肥前筑後及肥後
ノ曠野ハ肥沃ニシテ嘉穀豊饒隣國ノ仰給スル
所ナリ其他對馬ノ外概沃土果穀能熟シ山野ノ

高ノ學新撰地誌 卷三 廿五 二 類 叢 載

温泉

間櫃ヲ植ウル最多シ

温泉ハ火山多キヲ以テ豊前筑後對馬ノ外各國コレアリ其中肥後薩摩豊後ヲ多シトス

海岸

海岸ハ出入多ク東部少ク西部甚シ岬灣島嶼參錯相望ミ其間良港多シソノ著名ナルハ長崎前博多筑小倉豊鹿兒島薩摩ノ諸港ナリ

島嶼

島嶼ノ大ニシテ居民ノ一萬以上アルハ肥前ノ平戸島及五島中ノ福江島ナカドボリ中通島アマクサ肥後ノ天草群島中ノ上島下島大矢野島大隅ノ櫻島種子島大島薩摩ノ甑島等ニシテ大隅ノ屋久島徳之島薩

諸島周回ノ六十里乃至七十里アルハ天草下島中通島福江島三十里若クハ四十里ニ餘ルハ平

海灣

摩ノ長島モ頗大ナリ其他薩摩ノ南ニ硫黄島永良部島寶七島及大隅ノ喜界島沖ノ永良部島與論島等アリテ琉球ニ連ル

沿岸ノ海灣ハ筑前ノ海ヲ玄界灘ト云ヒ日向一帶ヲ日向灘ト云ヒ薩摩大隅ノ間ヲ鹿兒島灣筑後ノ海ヲ筑紫灣天草ノ海ヲ天草灘肥前ノ内灣ヲ鯛浦ト稱ス

漁業ハ一般ニ盛ニシテ肥前薩摩其最ナリ殊ニ肥前ノ鯨獵ハソノ盛ナルト紀伊土佐ノ及バザル所ナリ

戸島天草上島種子島十里以上廿里餘アルハ長島甑ノ上ノ下島屋久島櫻島ナリ筑紫瀉ヲ又前海ト云海淺クシテ碇泊ニ便ナラズ肥後海上隣火ノ現ハルヲ不知火ト云

縣ノ所管ハ肥後一國大坂へ百八十五里本城ハ加藤清正ノ建築ニシテ有名ノ堅要ナリ明治十年ノ役ニテ之ヲ毀スヘシ寛永十八年以末支那和蘭ノ貿易場ナリガ安政六年ヨリ横

熊本

長崎

氣候 氣候ハ。北部山脈以北ノ諸國ハ。四國ニ比スレハ。較寒ク。漸次南スルニ從ヒ。暖氣ヲ加ヘ。大隅薩摩ニ至レバ。頗熱ク。二月ノ頃。櫻花開クヲ見ル。都邑 熊本ハ。肥後ノ中央ニ位シ。白川ニ臨メリ。人口四萬五千。西國ノ一大都會ニシテ。我國第十ノ都會ナリ。本城ニ鎮臺ヲ置ク。又熊本縣廳アリ。白川ニ橋ヲ架シテ。官道ヲ通シ。橋下河運アリテ。市街繁盛ナリ。長崎ハ。五港ノ一ニシテ。肥前ノ西南部ナル内灣ニ臨ミ。人口三萬九千。此地。外國貿易場ノ最古キ

濱函館ト同ク各外國ノ船入港セリ縣ノ所管ハ肥前ノ二郡壹岐對馬ニ

鹿兒島

モノニシテ。百餘年前ヨリノ開港ニ係リ。貿易盛ニ行ハル。内ニ。長崎縣廳。及製鐵。造船ノ諸場。宏壯ナル商館等アリ。船舶輻湊シ。市街甚賑シ。鹿兒島ハ。鹿兒灣ノ西岸ニシテ。櫻島ト相對ス。海水更ニ一灣ヲナシ。灣内大艦ヲ繫クベシ。人口五萬四千。鹿兒島縣廳アリ。本道中。人口多キ都邑ナレ氏。地邊隅ニ位スルヲ

長崎港ノ圖



鹿兒島縣ノ所管ハ薩摩大隅二國日向三鄉大坂へ二百卅八里

縣ノ所管ハ
筑前筑後二
國豊前四郡
大坂へ百六
十里

福岡

以テ四方ヨリ輻湊スルノ處ニ非ズ
福岡ハ筑前ノ西部海濱ニ在リテ人口凡二萬二
千福岡縣廳アリ。那珂川ヲ夾ミテ博多ト連ナリ。
運輸便利ニシテ市街繁盛ナリ

縣ノ所管ハ
肥前十郡

佐賀

佐賀ハ肥前沃野ノ中央川上川ノ西ニ在リ人口
凡二萬二千佐賀縣廳アリ

縣ノ所管ハ
豊後一國豊
前二郡

大分

大分ハ大分縣廳ノ在ル處ニシテ豊後大分川ノ
西ニ在リ人口一萬三千餘アリ

縣ノ所管ハ
日向一國

宮崎

宮崎ハ日向大淀川ノ河口ニ臨ミ人口六千餘宮
崎縣廳アリ

博多ハ盛ニ
帶地ヲ製ス
其海邊風景
美ニシテ海
中道寺ノ勝
地アリ
小倉モ木綿
地ヲ出シ唐
津ハ陶器ノ
製造盛ナリ

豊後ノ杉ハ
山國谷ノ産
屋久島ノ杉
ハ丑ニ薩摩

此他繁盛ノ都邑多ク筑前ノ博多筑後ノ久留米
柳川ヤナガハ豊前ノ中津豊後ノ臼杵ウスギ肥前ノ平戸島原深
堀福江皆人口一萬以上アリ豊前ノ小倉肥前ノ
大村オホムラ唐津カラツ肥後ノ八代ヤツシロ牛深ウシフカ日向ノ延岡ノベ都城トコロ大隅
ノ國府對馬ノ嚴原等之ニ次ク皆國々ノ名邑ナ
リ小倉ハ九州街道ノ初驛ニ當リ嚴原ハ九州ヨ
リ渡ル者ノ着ク處ナリ

産物陸産ノ盛ナルハ肥後ノ米肥前筑前ノ石炭
ニシテ大隅國分オホムラ及薩摩肥前ノ煙草豊後及屋久
島ノ杉日向ノ檜等名品ナリ大島ニハ野生ノ山

高ノ里新撰地誌卷三 大分二頁博藏

杉ト呼フ
鯨ハ肥前ニ
テハ五島平
戸島鯨ハ薩
摩ノ既島
上布総ハ大
島ノ産多シ
皆薩摩ヲ經
テ出ス故ニ
薩摩上布薩
摩總ト云有
田燒ハ錦手
ニノ添付尤
美ナリ
七島席ハ琉
球表ト云

藍ヲ産シ。櫻島ノ蘿蔔ハ。大ナルヲ以テ著ル。水産
ハ。鯨、鯔、鮪、鰯、海參等ニシテ。肥前、壹岐ノ鯨。薩摩
ノ鯨ヲ多シトス。肥前ノ鱈子モ。亦一種ノ名産ナ
リ。製造品ノ著名ナルハ。陶器織物ナリ。織物ハ。博
多織、小倉織、薩摩上布、薩摩總、良品ニシテ。久留米
總モ。亦多ク出セリ。陶器ハ。肥前ノ有田燒、第一ニ
シテ。外國ニモ譽レアリ。伊萬里燒肥前薩摩燒モ。亦
有名ナリ。薩摩ノ七島席ハ。九州全島。同製ヲ出シ。
蠟モ。亦諸國ノ製造盛ニシテ。樟腦ヲ出ス。我國
中。本道ヲ多シトス

與那國島ハ
支那ノ臺灣
島ヲ距ル
二十八里

島名	山河	平地
<p style="text-align: center;">琉球</p> <p>疆域及島名琉球ハ。薩摩ノ西南、二百里ノ間ニ並 列セル。沖繩島。先島ノ群島ニシテ。太平洋ト支那 海トノ間ヲ限レリ。沖繩島ハ。中部ニ位シ。惠平屋 島。慶良間島。久米島等。之ニ属シ。先島ハ。宮古、石垣、 入表<small>イリオモテ</small>與那國<small>ユナクニ</small>諸島ノ總稱ニシテ。最南ニ位シ。我國 ノ極端ナリ</p>	<p>地勢諸島。概山地。然レモ。高山少シ。河流モ。亦大抵 細流ナリ</p>	<p>平野ハ。至テ少ク。海岸ニ沿ヒタル地。往々平坦ナ</p>

縣ノ所管ハ
沖繩島先島
ノ郡島
大坂ハ四百

那覇

リ。米穀等ノ産少ク。土人概甘藷ヲ常食トシ。之ニ
乏キトキハ。鐵蕉ヲ食ス。故ニ到處甘藷鐵蕉ヲ植
ウ。各地草木常ニ繁茂シ。熱帶地方ノ草木多ク。且
飯匙ブト稱スル毒蛇アリ。居民農商ノ外。織工漆
工多シ。海岸ニ住スル者ハ。大半漁業ヲ營ム
氣候氣候ハ。暖熱ニシテ。霜雪降ラズ。草木凋マズ。
稻穀再熟ノ地アリ。夏秋ノ交。颶風驟雨多シ
都邑那覇ハ。沖繩島ノ西南海濱ニ在リ。人口凡一
萬餘。沖繩縣廳アリ。港市。久米泊ノ兩邑ニ連ナリ。
船舶輻湊シ。頗賑シ

凡五里東京
ハハ鹿兒島
及大島ヲ經
テ五百七十
四里

首里

首里ハ。那覇ノ東一里餘ニ在リ。舊王城ノ地ニシ
テ。人口凡四万餘アリ
琉球ハ。舊琉球王アリ
テ。我國及支那ニ属セ
シガ。明治ニ至リ。全ク
我國ニ入リ。沖繩縣ト
ナス。風俗大抵内地ニ
倣ヘリ。颶風多キヲ以
テ。家皆低シ
産物産物ハ。製造物多ク。

圖ノ人夷蝦



島人多ク豚肉ヲ食フ

後志石狩天塩ハ日本海ニ膽振日高十勝釧路ハ太平洋ニ面ス

細上布、芭蕉布、木綿、綯有名ニシテ、砂糖最盛ナリ。其他、朱塗ノ漆器、泡盛酒、名産ナリ。海ニハ、鮫、章魚、鯉、蝦、及、瑤瑁ヲ産シ。陸ニハ、甘藷、鐵蕉、櫻櫛、芭蕉、椰樹、竹、及、甘蔗、落花生、藍、煙草等、多ク。又、塩豚アリ。

北海道

疆域及國名 北海道ハ、蝦夷島、及、千島ヲ併セタルモノニシテ、渡島、後志、石狩、天塩、北見、膽振、日高、十勝、釧路、根室、千島ノ十一國アリ。渡島ハ、南端ニシテ、陸奥ニ對シ。北見ハ、北邊ニ在リテ、阿、哥、斯、科、海ニ面ス。其他ハ、東、西、海、岸ニ連ナリ。千島ハ、東北ニ

國名

山脈

連ナリテ、堪察加ニ達ス。地勢 山脈ハ、中央ヨリ各方ニ分支シ。其主嶽ハ、石狩嶽、十勝嶽ニシテ、後方羊蹄山最高ク、其他、遊樂部嶽、夕張嶽、天塩嶽、雌阿寒嶽、雄阿寒嶽、等アリ。火山モ、亦多ク。惠山、駒嶽、有珠嶽等、其名アル者ナリ。

鑛山

鑛山ハ、處々ニアレ、未夕開採セザル者多シ。岩内、幌内ノ石炭坑、採出頗多シ。各地、山中森林多クシテ、良材ニ富ミ、深林中、熊、鹿、及、鷹、鷲等ヲ獵スル多シ。

天塩川ハ七十里大津川ハ四十四里一派アリ十勝川ト云

サルマ湖周回十八里

湖沼

平野

本道ノ大河ハ概源ヲ中央山脈ノ高峰ナル石狩十勝及天塩嶽ヨリ發シ其分流スル者西ハ石狩川西北ハ天塩川南ハ大津川北ハ常呂川見トス此他久壽里川路劍等アリ石狩川最大ニシテ長サ凡百六十里アリ諸川鮭鱒ヲ産スル甚夥シ湖ノ著ルハ膽振ノ洞爺湖支笏湖劍路ノ阿寒湖屈斜路湖ニシテ北見ノサルマ湖最大ナリ石狩川下流ノ地方ハ本道無比ノ曠漠タル沃野ニシテ遠ク膽振日高ニ彌レリ根室十勝及北見ノ海岸モ亦廣野アリ根室十勝ハ肥沃ニシテ北

海岸

島嶼

見ハ概磽瘠ナリ本道ノ沃野ハ明治二年以來盛ニ開拓ニ從事シ田畝漸次ニ闢ケリ海岸ハ南部諸國ハ岬灣出入多ク函館渡ノ外室蘭後志等ノ良港アリ其他ノ地方ハ大岬各方ニ突出シ沿岸屈曲少ク但厚岸路劍根室等ノ港アリ



高ノ島嶼并其地誌

七二二頁 妻 藏

擇捉周回百五十三里國後七十一里得撫又臘虎島ト云占守北緯五十一度

函館

大ナルハ。擇捉國後ニシテ。得撫幌筵コレニ次グ。又最北ニ在ルヲ。占守ト云フ。我國ノ極北ナリ。漁獵ハ。最盛大ニシテ。土民概耕作ヲ知ラズ。專之ヲ以テ生ヲ營ム。其輸出物ハ。水産ヲ最夥シトス。氣候氣候ハ。寒氣殊ニ烈ク。積雪深ク。海水凍結シテ。船ヲ行ルベカラズ。北部尤甚シ。都邑函館ハ。五港ノ一ニシテ。渡島ノ函館灣ニ臨メリ。人口二万三千餘。本道中ノ大都會ナリ。中ニ北海道廳支廳アリ。此地横濱ト名ク。安政年間ノ開港ニシテ。内外ノ船舶輻湊シ。港内水深ク。碇泊

函館へ膽振通七十一里後志通ハ三里ヲ加フ

札幌

極メテ安穩ナリ

札幌ハ。石狩ノ西南部豊平川ニ沿テ。新ニ市街ヲ建シ處ナリ。人口一万餘。北海道廳アリ。停車場學校病院等アリ。四周ハ。廣野ニシテ。盛ニ開墾ノ業ニ就キ。鐵道アリテ運輸便ナリ

根室

根室ハ。北海道廳支廳ノ在ル處ニシテ。根室灣ノ東南岸ニ臨メリ。人口凡五百。千島ニ渡ルノ要港ナリ

諸邑

此他ノ名邑ハ。渡島ノ福山。江差。稍太ニシテ。人口一萬以上アリ。後志ノ小樽。膽振ノ室蘭。釧路ノ厚

福山ヲ又松前トモ云函館江差ト三ノ港ノ称ア

岸北見ノ宗谷ハ小邑ナレ氏之ニ次グノ要港ナリ。小樽ハ鐵道ヲ札幌ニ通シ運輸ノ便アリ。本道ハ蝦夷地ト稱ヘ渡島ノ外人民至テ少ク。曠漠タル土地古來荒廢ニ屬セシガ明治二年始テ一道十一國トナシ開拓使ヲ置キ内地ノ民ヲ移シテ開拓ニ從事セシヨリ爾來次第ニ闢ケリ土人ハ衣服言語等自内地ト異ナリ文字耕作ノ法等ヲ知ラザリシガ近年教育工藝モ亦漸ク行ハルニ至レリ。

鐵道 鐵道ハ手宮ヨリ札幌ヲ歷テ幌内ニ達セリ。

鯨 鯨ハ西海
岸ニ多ク鯨
昆布ハ東海
岸ニ多ク鯨
ハ北岸ノ産
鯨ハ塩引或
ハ鐘詰ニス
内浦ハ膽振
ノ大灣
椒ハ樺ノ類
樺ハ櫻ノ類
落葉松ハ檜
ノ類斑竹ハ
積丹竹ト云
ヒ斑文アリ

此線路廿三里アリ

産物 産物ハ概天産物ニシテ製造品少シ。水産最夥ク其主タル者魚類ハ鮭、鱒、鮭、鯡子、鯧、鰹、鯨、帆立貝等ニシテ海獸ハ臘虎、膾、膾、獸、水豹、海獺、海藻ハ昆布ナリ。臘虎、膾、獸ハ貴重ノ品ニ屬シ。鮭、鯡子、昆布ハ輸出最盛大ニシテ本道第一ノ産物タリ。陸産ハ石炭其他椒、檜、樺、落葉松及斑竹等ニシテ米、麥ハ開墾中ニ屬シ。産出少ケレ氏。他日盛大ナルベシ。又馬鹿及羆皮、鷲羽等ノ産アリ

小學新撰地誌卷三 終

明治十七年四月五日
同 明治二十年七月一日
同 明治二十年八月廿五日

版權免許
刻成發兌
訂正再版御
刻成發兌

定價十三錢五厘

編纂者

京都府平民

吉田平二郎

出版者

京都府平民

杉本甚介

下京區第五組辨慶石町十六番戶

專賣書肆

京都 大坂 三重 廣島 岡山

各書林 各書林 松田 松田 細村 謹舍

細村 謹舍

度十西

度八西

度六西

度四西

三十六度

三十六度

山陰道
山陽道
南海道
西海道
之地圖

朝鮮

三十四度

三十四度

三十二度

三十二度

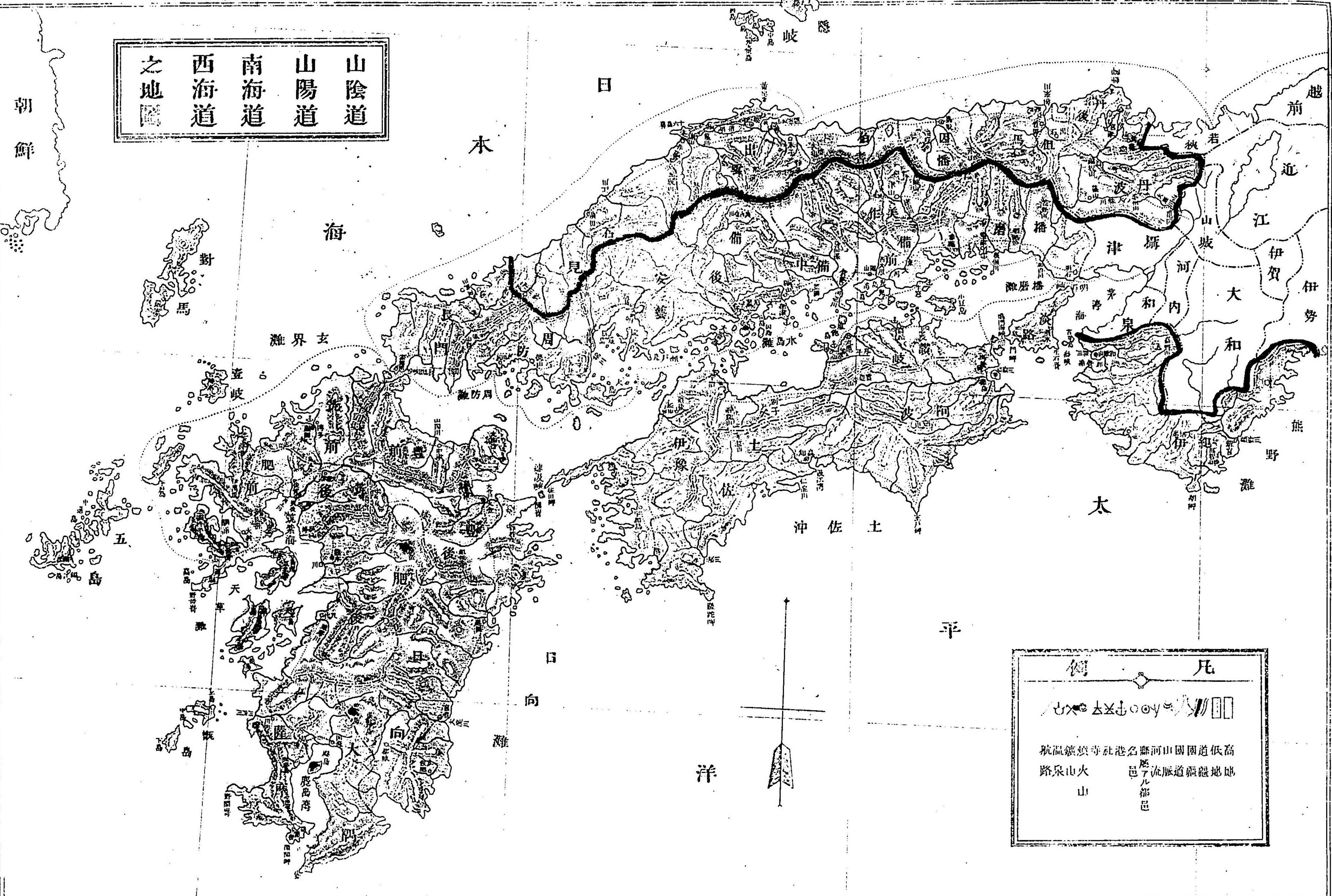
三十度

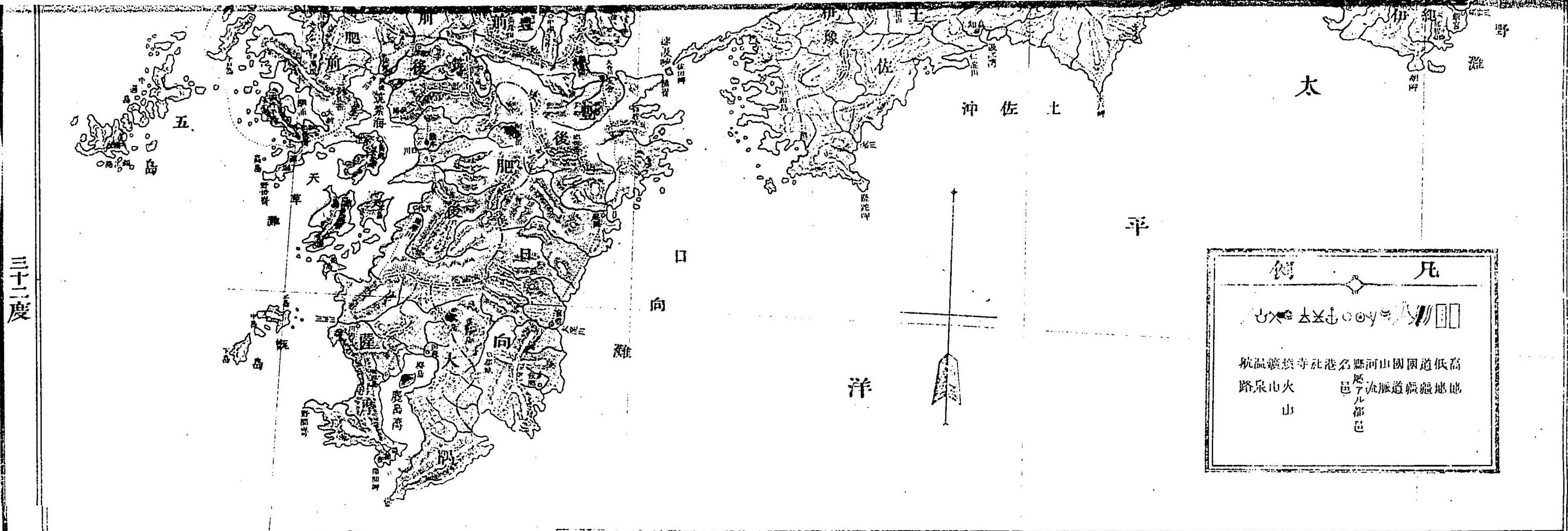
度八西

度六西

度四西

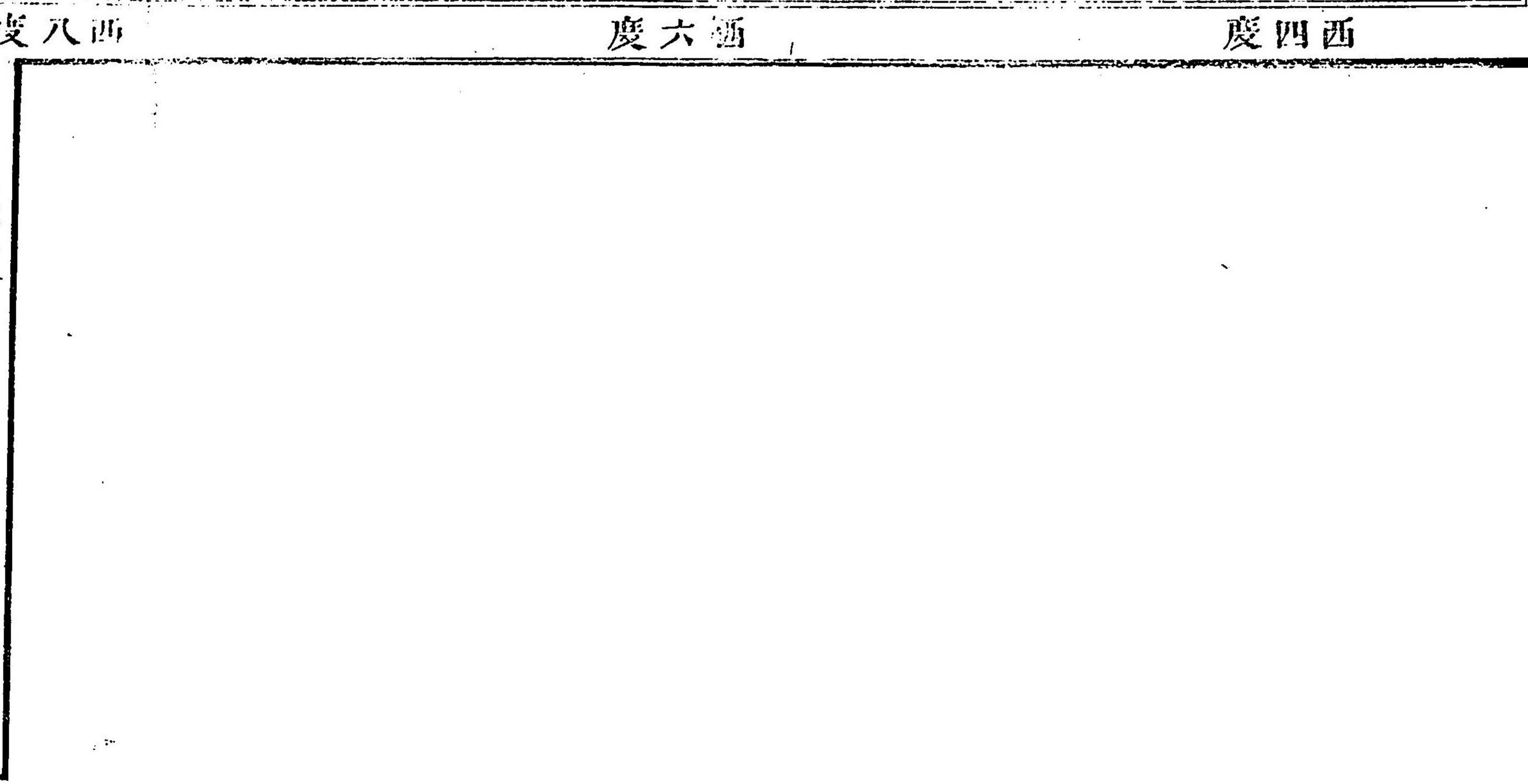
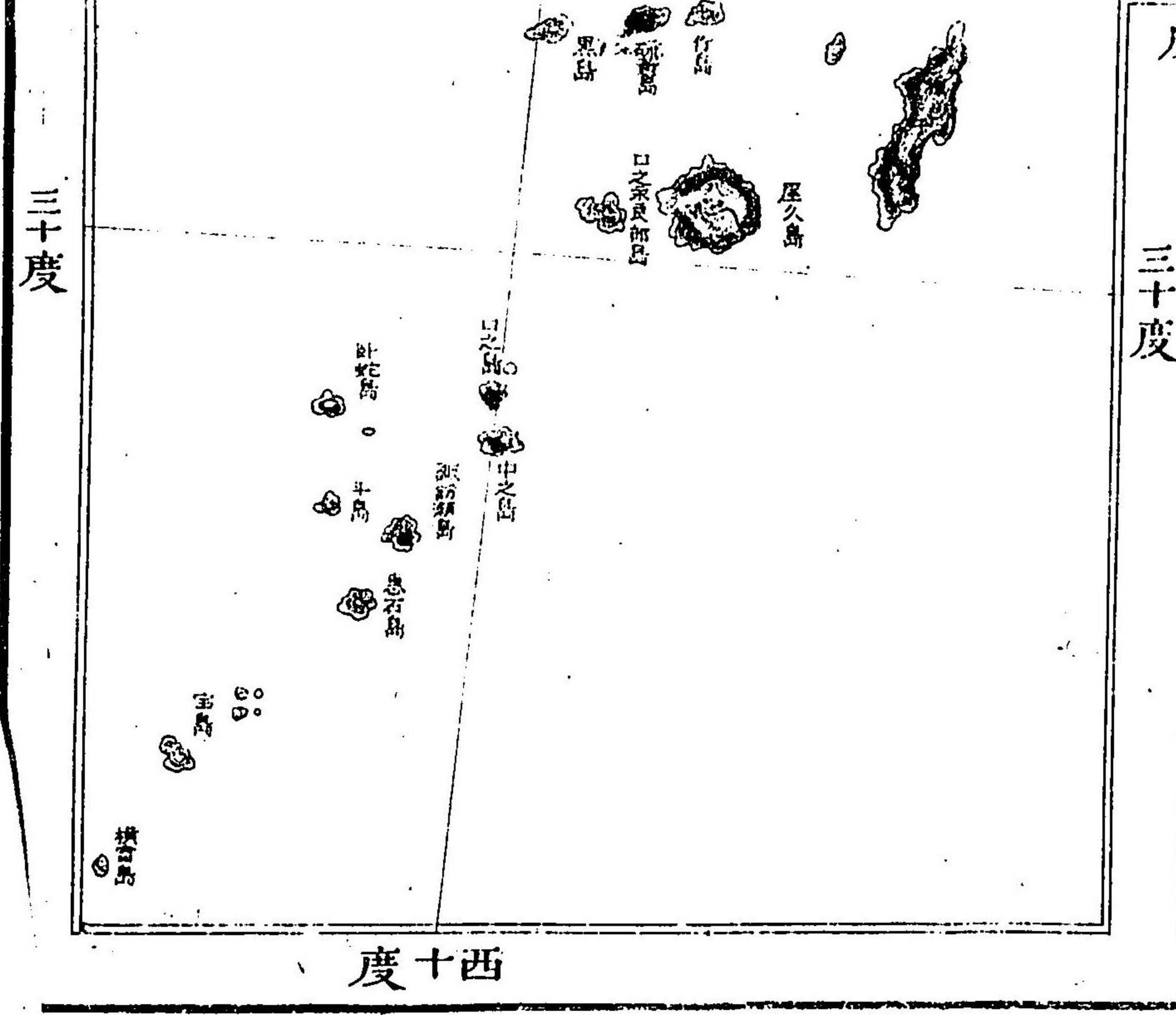
三十度



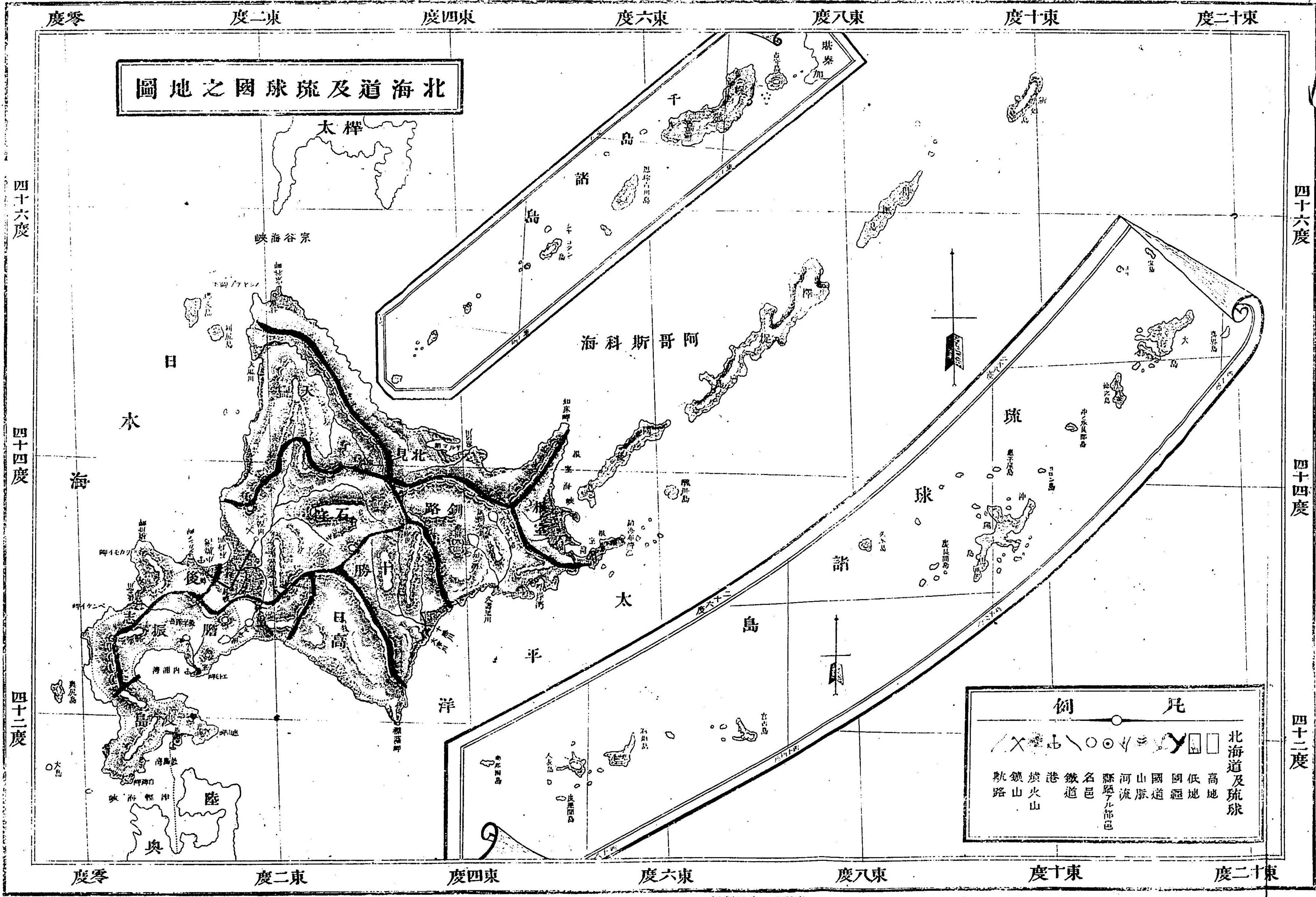


例 凡

○	△	×	□	◇	●	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎
航	温	濱	嶺	寺	社	港	名	縣	河	山	國	園	道	低	高	地	地	地	地	地
路	泉	山	火	山	邑	邑	邑	邑	邑	邑	邑	邑	邑	邑	邑	邑	邑	邑	邑	邑

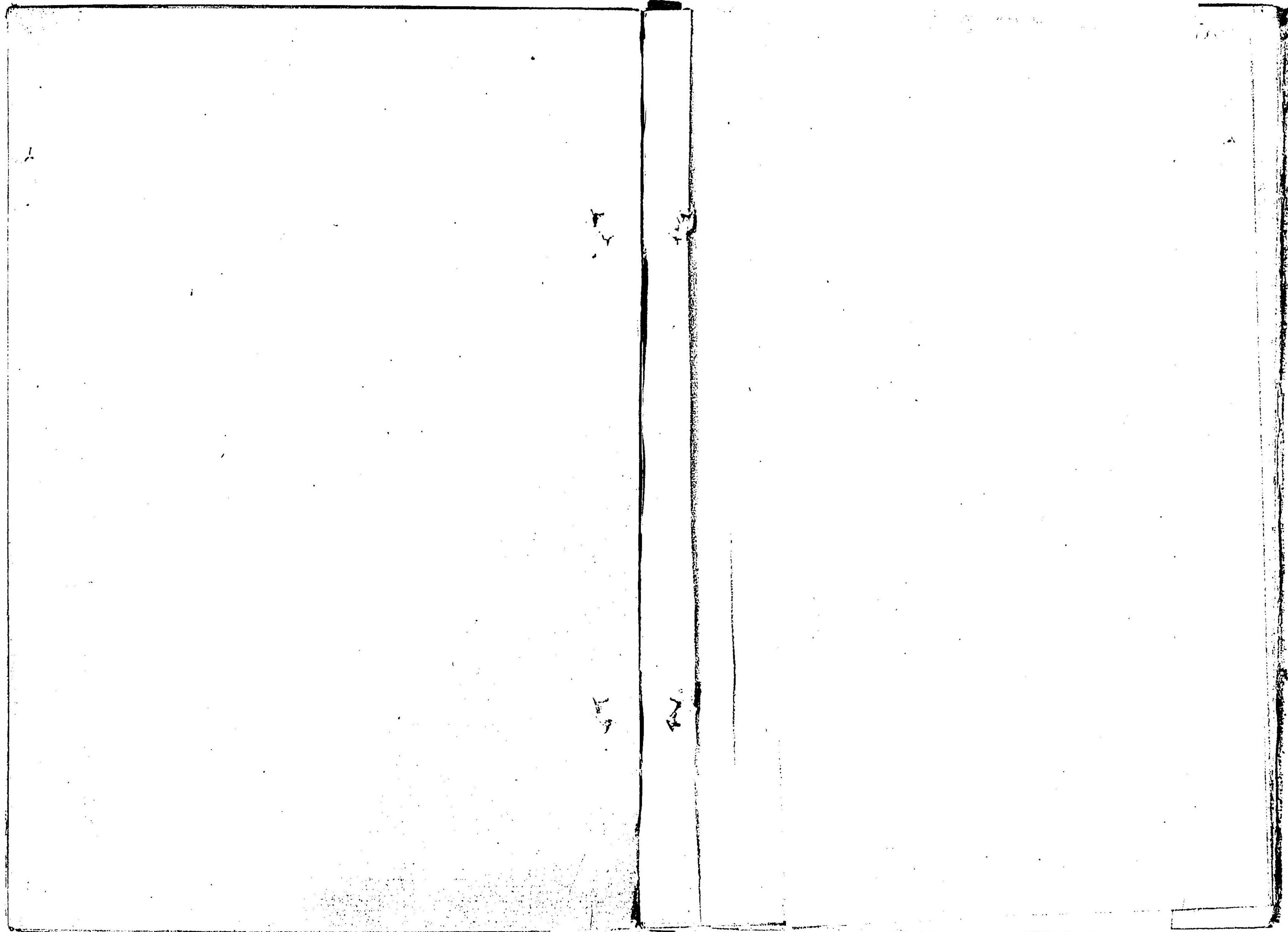


北海及琉球諸國之地圖



例凡

○	●	□	■	北海道及琉球
○	○	○	○	高地
○	○	○	○	低地
○	○	○	○	國道
○	○	○	○	山脈
○	○	○	○	河流
○	○	○	○	縣廳
○	○	○	○	名邑
○	○	○	○	鐵道
○	○	○	○	港口
○	○	○	○	嶺
○	○	○	○	火山
○	○	○	○	鎮
○	○	○	○	航路



大日本教育會館

三	一	一	三
冊	號	架	函

